



WELL-BEING TECHNOLOGY

マテリアルと情報技術で拓く豊かな社会

名称：第1回 WELL-BEING TECHNOLOGY（略称：ウェルテック）

会期：2024年1月31日（水）～2月2日（金）

会場：東京ビッグサイト東ホール

主催：JTBコミュニケーションデザイン / 加工技術研究会

01 社会背景



ウェルビーイング社会の実現に向けて

社会の成熟により、「物の豊かさ」よりも「心の豊かさ」が重視されるようになりました。またライフスタイルの変化に伴い、人々の消費行動や働き方、価値観が多様化し、年齢や性別、国籍など個人の「多様性」を尊重する動きが社会に広がっています。

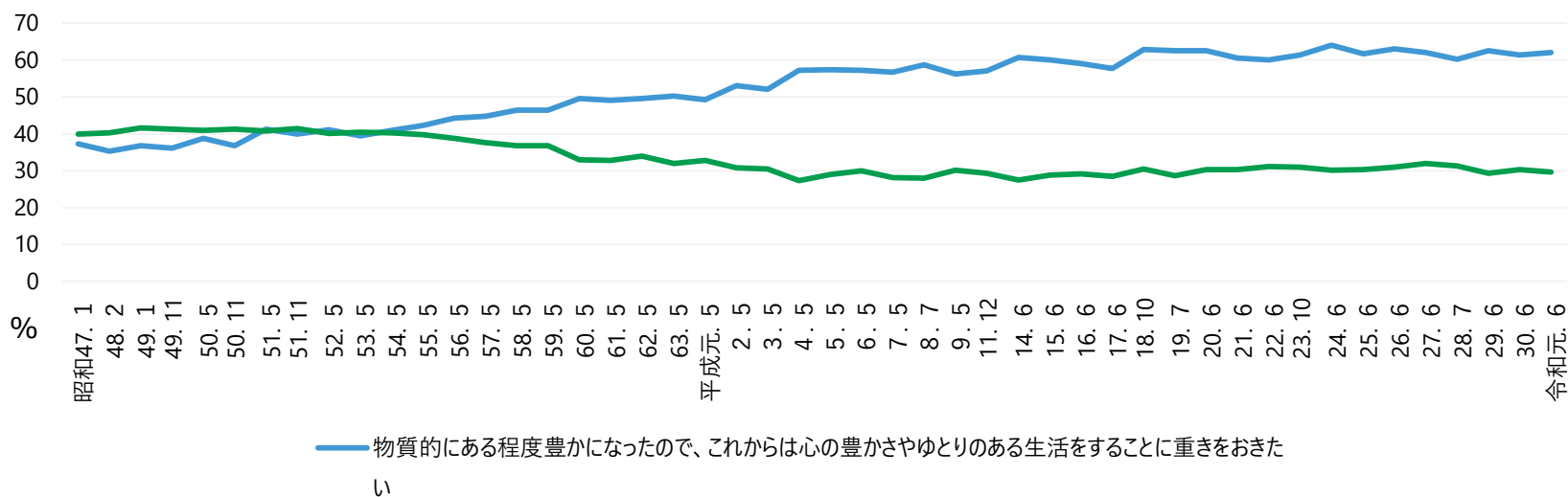
SDGsに次いで「ウェルビーイング」への注目が世界的に高まり、米国では市場規模が750兆円*とも言われ、関連ビジネスは世界で広がりを見せています。今後、多様な価値観の中で、ひとが豊かに暮らし生きるためには、「ウェルビーイング」にフォーカスした製品・サービスがさらに求められるようになるでしょう。

人口減少・超高齢社会の課題に直面する現代において、企業が顧客や消費者に選ばれ続けるためにも「ウェルビーイング」は重要な視点です。

私たちは、ウェルビーイングと産業を結び付け、ウェルビーイング社会の実現に貢献する・サービスを世に生み出す場として「WELL-BEING TECHNOLOGY」を開催します。

*スイスの金融大手クレディ・スイスが2021年に発表したレポートより

これからは心の豊かさか、まだ物の豊かさか



02 コンセプト

わたしたちはウェルビーイングを「快適で豊かに暮らし、生きること」と考えます。ウェルビーイングの条件は単一の指標では表せません。様々な要素が関わりあって実現できるでしょう。業界の垣根を越えた多くのプレイヤーとの共創によるあたらしい製品・サービスと、それを実現するテクノロジーに期待が集まっています。

本展示会は、ウェルビーイングにおける“環境づくり”にフォーカスし、素材から空間デザイン、センシング技術、ロボティクスに至るまで、各業界の製品・サービス開発者が集うコラボレーションの場として、ウェルビーイング社会の実現に貢献します。



メッセージ WELL-BEING TECHNOLOGY 企画委員会 委員長 渡邊 淳司 様
(NTTコミュニケーション科学基礎研究所 人間情報研究部 感覚共鳴研究グループ 上席特別研究員)

ウェルビーイングは特別なものではなく、日常のあらゆる状況の中に生じ得るものだと言えるでしょう。そして、これを実現するためのテクノロジーは、一つの企業、一つの分野だけで収まらないことは明白です。企業や分野の枠を超えて、時に作り手と使い手の立場を超えて協働するためのキーワードが「WELL-BEING TECHNOLOGY」となります。この展示会が新しい社会に向けた一歩となることを期待します。

2023年2月13日発表プレスリリース「2024 年「WELL-BEING TECHNOLOGY」展示会開催
～マテリアルと情報技術で拓く豊かな社会」より

展示会を構成する3大要素



03 出展対象

※下記カテゴリに当てはまらない製品・技術（新旧含む）をお持ちの方もぜひご参加ください

【Mono & Space】 モノ・空間：心地よいマテリアル・空間を構成するもの

五感に訴えるマテリアル、ソフトマテリアル、快適素材（ファブリック、不織布、革）、接触冷感・温感素材、HMI、居心地のよい空間設計、内装・バイオフィリックデザイン、音・光・映像・空気、暑熱対策 他



【Sensing & Measurement】 センシング & 計測：ひと・モノ・環境を測るもの

心と身体のセンシング（生体、感覚・感情）、ウェアラブル、ブレインテック、その他電子デバイス・部材、感性価値や触覚等の定量化、測定・分析装置 他



【Work & Communication】 ワーク & コミュニケーション：いきいきと働く環境を実現するもの

ロボティクス（協働ロボ、遠隔操作、ソフトロボティクス、コミュニケーション、ロボットフレンドリーな環境、アシストスーツ、要素技術・関連機器など）、人間拡張（感覚・感情の情報化・伝送技術、AI分析、5G/6G）、音声・対話サービス、メタ・XR、新しい働き方、ダイバーシティ&インクルージョン、安心安全に寄与する製品・サービス 他



【Academic Research】 学術研究 人間工学、感性工学、認知科学、脳科学、人工知能、心理学 他



04 来場対象

来場対象

【業種】

●製造業

総合電機・家電、精密機器・産業機械・ロボティクス、モビリティ、食品・飲料、化粧品・トイレタリー、衣料 etc

●建設・不動産

●IT・サービス

●医療・介護施設・社会福祉施設 ●外食 ●ホテル
●アミューズメント ●教育・人材サービス ●銀行 ●小売

【職種】

●設計/製品開発 ●事業開発

●マーケティング ●デザイナー(プロダクト/UX/サービスデザイン)

●ダイバーシティ/サステナビリティ推進担当

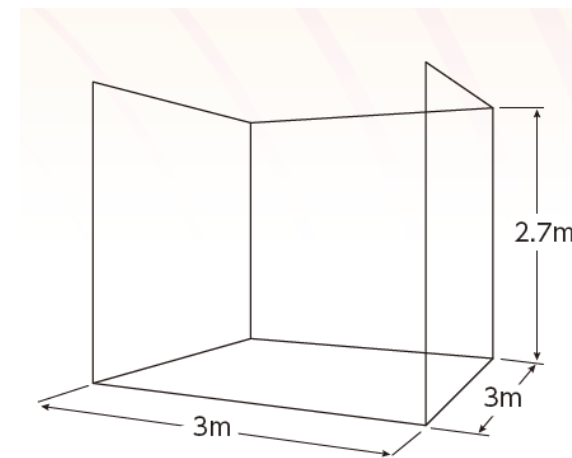
05 Well-being Technology 企画委員会

- 【委員長】 渡邊淳司 NTTコミュニケーション科学基礎研究所 人間情報研究部 感覚共鳴グループ 上席特別研究員
- 安藤健 パナソニックホールディングス ロボティクス推進室 室長
- 石川博規 NTTドコモ 6G-IOWN 推進部 方式担当 担当課長
- 磯村昇太 応用脳科学コンソーシアム / エヌ・ティ・ティデータ経営研究所 ニューロイノベーションユニット マネージャー
- 大隈隆史 産業技術総合研究所 人間拡張研究センター スマートワークIoH 研究チーム 研究チーム長
- 木村朋子 資生堂 みらい開発研究所 シーズ開発センター Diagnosis開発室 室長
- 高野翔 福井県立大学 地域経済研究所 准教授 / ウェルビーイング学会 理事
- 田中由浩 名古屋工業大学 大学院工学研究科 教授
- 村松洋佑 ロボットフレンドリー施設推進機構 理事

06 ご出展について

◆出展料金 (1小間：3m×3m=9㎡)

企 業	通常料金 1～7小間	1小間 374,000円(税込)
	大小間料金 8小間以上	1小間 352,000円(税込)
独法・公的機関・海外パビリオン・学校各研究室		1小間 198,000円(税込)



※装飾費用は含まれておりません。

パッケージブースプランも別途ご用意しています。 1小間 参考価格：143,000円(税込)～

※プレゼンテーションの実施も可能です。110,000円(税込) / 1枠(30分)

◆同時開催展



07 申込方法・スケジュール

申込方法：展示会ウェブサイトよりオンラインでお申込みください。

<https://www.converttechexpo.com/target2024.html>

1 申込締切日：2023年9月29日（金）

主催者が出展申込を受領した時点をもって、本出展の契約が成立するものとします。また仮申込をした出展者は有効期限の7月31日までに解約を行わない限り、8月1日時点で自動的に本申込へ切り替えするものとします。

※締切前でも予定小間数になり次第締切ますので、お早めにお申込みください。

2 出展料のお支払い：出展申込後、請求書を発行いたします。 請求書記載の指定日までにご出展料を指定口座へお振込みください。

3 出展申込の取消：出展申込後の取消は原則として出来ません。

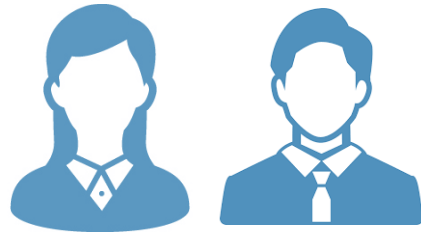
※ 但し、事務局でやむを得ないと判断した場合は取消を認め、右記の基準で解約料をお支払いいただきます。

書面による解約通知を受領した日を基準とする	解約料率
2023年7月31日（月）まで	ご請求額の0%
2023年8月1日（火）～2023年9月30日（土）	ご請求額の50%
2023年10月1日（日）以降	ご請求額の100%

スケジュール



お問い合わせ



JTBコミュニケーションデザイン

担当：結城 歩実 / 萩 七瀬 / 西田 忠昭

TEL: 03-5657-0761 / wt@jtbcom.co.jp



マテリアルと情報技術で拓く豊かな社会